

日本赤十字社長崎県支部現勢

■沿革

1888（明治21年）	長崎委員部の誕生
1894（明治27年）	日赤長崎支部に改称
1958（昭和33年）	長崎原爆病院開設
1967（昭和42年）	血液センター開設
2005（平成17年）	長崎原爆諫早病院開設（県立病院を委譲）

■会員 （令和5年3月31日現在）

個人	2,193 人
法人	876 社

■役員

支部長	大石 賢吾
副支部長	宮脇 雅俊・馬郡 謙一
理事	宮脇 雅俊
本社代議員	宮脇 雅俊・馬郡 謙一・辻 宏成
監査委員	小林 末文・池田 久美子・納所 佳民

■評議員

41人

■赤十字奉仕団 （令和5年3月31日現在）

33団/4,231人

地域奉仕団	25団	3,977人
青年奉仕団	1団	休止中
特殊奉仕団	看護奉仕団	1団 7人
	救急法奉仕団	1団 26人
	水上安全奉仕団	1団 18人
	無線奉仕団	1団 105人
	芸能奉仕団	1団 26人
	青少年赤十字賛助奉仕団	1団 22人
隊友会佐世保赤十字奉仕団	1団	50人

■青少年赤十字 （令和5年3月31日現在）

291校（園）

保育園幼稚園	41園
小学校	155校
中学校	73校
高等学校	21校
特別支援学校	1校

■災害等救護

常備救護班	7班 49人
救護班支援要員	10人
日赤DMAT（日本DMAT登録者）	10人
原子力災害スクリーニングチーム	2チーム 10人
原子力災害医療アドバイザー	2人
災害医療コーディネートチーム	7人
無線基地局・移動局	33局
救急車	2台
災害救援車（支部保管のみ）	6台
通信指令車	1台
エアータント	2基
ドラッシュテント	2張
テント	15張
炊き出し用釜	5個
照明機器（発電機5, 投光器5）	10個
担架、担架台	各2個
折りたたみベッド	50個

■医療事業

施設名	日本赤十字社長崎原爆病院
病床数	315床
患者数	入院 90,864人 外来 115,804人
施設名	日本赤十字社長崎原爆諫早病院
病床数	130床
患者数	入院 27,187人 外来 27,456人

■血液事業

施設名	長崎県赤十字血液センター		
	〃	佐世保出張所	
	〃	浜町出張所（献血ルームはまのまち）	
	〃	西海出張所（献血ルーム西海）	
車両台数	移動採血車	5台	
	検診車	2台	
	献血運搬車	17台	
献血者数（令和4年度）		供給本数（令和4年度）	
成分献血	15,982人	赤血球	39,326本
400ml献血	37,518人	血漿	6,683本
200ml献血	873人	血小板	11,241本
合計	54,373人	合計	57,250本